



# さらなる活躍を目指して



桜が原中学校出身の廣中璃梨佳選手。テレビ中継で先頭を走る姿が印象に残る全国都道府県対抗女子駅伝では圧巻の4年連続の区間賞を受賞。インターハイや全国大会でも実績を残している、女子陸上界では大注目の選手です。

長距離選手だった母親の影響で、走ることに好きになったという廣中選手。本格的に陸上を始めたのは中学校からだそうです。中学3年生の冬、前出の女子駅伝の中学生区間で区間賞を取り、全国的に注目され始めます。長崎商業高校に進学してからは、レースのたびに記録を更新。「目の前の大会に照準を合わせてトレーニングを繰り返した。」と、結果を積み重ねていきます。

高校生活最後の「全国高校駅伝」の県予選では、2年間の悔しさを胸に、圧巻の走りでチームを初優勝に導き、最大の目標だった都大路出場を勝ち取ります。その都大路でも1区で区間賞に輝き、県民に勇気と感動を与えてくれました。「乗り越えてこられたのは、仲間の支えと両親のサポートのおかげ。」と感謝を述べます。

卒業後は、ふるさとを離れ、東京の実業団で走り続けます。「まだまだ弱い面があるので、先輩と切磋琢磨しながら、成長していきたい。」と、新たな目標を掲げる廣中選手は20歳以下の日本代表にも選出され、国際大会にも出場します。

「自分の走りで、たくさんの人に感動を与えたい。」

廣中選手の挑戦はまだ続きます。



## Profile

平成12年11月24日生まれ  
放虎原小6年で大村陸上クラブに入り、桜が原中を経て長崎商高に進学。団体で3年連続入賞。3月には、日本代表としてデンマークで開催された世界大会にも出場。現在は、実業団の日本郵政グループ陸上部に所属。18歳。

## 日本郵政グループ

ひろなか りりか  
**廣中 璃梨佳さん**



## クローズアップ

**大村人**

vol.34

このコーナーは、ふるさとを思いながら、市内外で活躍する大村人、を紹介していきます。